

杜のたより

第65号



新規職員紹介

介護員
和田 祐喜



入居者様の安全を第一に顔を見て言葉かけをし、優しく接することを心掛けています。

介護員
今井 まり子



介護職は未経験ですが、一つ一つ教えてもらい、覚えていきたいと思っています。

介護員
横井 順子



自分の両親を介護するような気持ちで優しい言葉かけを意識していきたいです。

レクリエーション研修

令和4年度の介護人材キャリアパス支援事業を活用し外部講師による多種多様な研修を実施しています。今回はコロナ禍でも楽しめるレクリエーション研修として「体操屋亀ちゃん」こと亀井さやか氏を招き、思わず笑いがこぼれてしまうレクリエーションの数々を伝授していただきました。

最初は緊張した面持ちの職員も亀ちゃんの軽快なトークに乗せられていつの間にか笑顔に。「一日一人笑わせれば一年で365人を笑顔にできる」亀ちゃんの言葉を胸に、入居者の皆さんが笑顔になれる支援を心がけていきたいと思っています。

避難訓練

3月31日に中濃消防組合武儀出張所協力のもと「夜間帯による火災発生」を想定した避難訓練を実施しました。当施設では、夜間帯は職員の人数が少ない為、火災発生時には早く気づき、職員間での情報共有、役割分担と迅速な行動ができるよう訓練を行いました。今後も、入居者様が安心して過ごせるよう、日々の支援、防災活動に努めていきます。



リスクマネジメント研修

3月14日、21日に事故防止検討委員会主催のリスクマネジメント研修として危険予知訓練を行いました。各グループで、事例の写真を見て危険と思われるところを挙げ、事故を防ぐための対策と行動目標を話し合い他グループと積極的に意見交換をしました。危険予知訓練は基本的なものですが、日頃の業務に慣れてくると自分のユニット内の危険だと思われるところは見落としがちになってしまいます。今回の研修で改めて危険箇所気付く目を研ぎ澄ますことができたと思います。

編集後記

新年度が始まって早1ヶ月、慌ただしい4月が過ぎ、気持ちの良い5月がやってきました。この5月から新型コロナウイルスは、季節性インフルエンザと同じ5類に移行されて外出する機会も増えてくるかと思いますが、今後も引き続き感染対策をして体調管理に気を付けていきたいと思っています。

個人情報保護に対する基本方針

社会福祉法人大和社会福祉事業センターは、法人が扱う個人情報の重要性を認識し、その適正な保護のために、自主的なルール及び体制を確立し、個人情報保護に関する法令その他の関係法令及び厚生労働省のガイドラインを遵守し、利用者の個人情報の保護を図るとともに、個人情報の適切な収集、管理、利用、提供を実施し、安全性の確保に努めます。



第65号 令和5年5月10日 ●発行●

社会福祉法人 大和社会福祉事業センター
ハートタウン平成の杜

高齢者福祉施設/デイサービスセンター
訪問介護サービス/居宅介護支援事業所

岐阜県関市中之保 4517-2

Tel:0575-40-0310/Fax:0575-49-3800/E-mail:heisei-
m@ccn.aitai.ne.jp



デイサービス



こいのぼり、作ってみました



きれいにできました！！



デイサービスでは5月のこどもの日に向けて、4月中旬よりこいのぼりの制作を行いました。工程数が多くありましたが、職員と一緒に一生懸命取り組まれました。完成したこいのぼりは、みなさまご自宅に飾れるよう持ち帰っていただきました。利用者様の中には「孫やひ孫にプレゼントするわ。」と喜んでいらっしゃる様子もうかがえました♪

童謡『こいのぼり』の歌詞には真鯉（父親）と緋鯉（子ども）が登場しますが、2番の歌詞には母親が登場する歌詞もあれば登場しない歌詞もあることをご存じでしたか？実は、時代背景の変化によって歌詞が変わってきているようですよ。気になった方は調べてみてくださいね（笑）

新規職員紹介

介護員 林 和代

利用者様が楽しく笑顔で過ごせられるよう支援させていただきます。よろしくお願いたします。



訪問介護サービス

利用者様が可能な限り自宅で自立した日常生活を送ることができるよう、訪問介護員が利用者様の自宅を訪問し、食事・排泄・入浴などの介助（身体介護）や、掃除・洗濯・買い物・調理などの生活支援（援助）をしています。決まった曜日、時間に訪問することで利用者様の安否確認にもなります。緊急時には、ご家族様や関係機関に連絡する体制を整えており、離れて暮らすご家族様にも安心していただいています。利用者様が安心、安全に、清潔で快適に過ごせるように、4人のヘルパーが心を込めて援助を行っています。



お花見



今年も桜が見頃の季節となりました。施設の近くに桜の木があるため各ユニットでお花見を行い、入居様に満開の桜をみていただくことができました。また、ここ数年外出する機会が減ってきていることもあり、久々の外出に入居者様の笑顔とともに「やっぱり外はいいね」、「桜がキレイやね」といった喜びの声を聞くことができました。普段施設内で過ごされることが多く、ユニット内に季節に合った飾りつけをしていますが、直接四季を感じていただける良い機会になりました。来年も皆さんでお花見に行きましょう。藤の花や季節の花も見に行けるといいですね！



たこ焼きしゅく



令和5年4月16日、かしユニット

新型コロナウイルス発生以降、施設内でのレクリエーションは規模の縮小や内容の見直しを行ってきました。最近になってようやく収まりがみられ、各ユニットでレクリエーション活動の充実に向け動き出しています。入居者様には、これまで活動ができなかった分、楽しめる時間を増やしていきたいと思っています。